

平成22年度
住宅手当緊急特別措置事業全国調査
地方自治体調査票

【お願い】

この調査は、過去に住宅手当を受けられたみなさまの、住宅手当申請前・受給中・受給後の状況をアンケート形式でお伺いすることによって、住宅手当制度の成果や課題等を把握し、今後の住宅手当制度のあり方を含めた幅広い議論を行うための基礎資料を得ることを目的とした大切な調査です。

お答えになった内容については、統計を作る目的以外に使用することは統計法で禁じられており、統計作成以外の目的に使用することは決してありませんので、ありのままをお答えくださるようお願いいたします。

【記入上の注意】

1. お答えは該当する番号を○で囲むか、数字を記入してください。
2. 整理番号は、各実施主体で調査票を管理するための適当な番号を記入し、受給者調査票にも同じ番号を記入して下さい。

都道府県	市郡	区町村
住宅手当実施主体担当者氏名		
整 理 番 号		

住宅手当申請時点までの状況

○ 申請時の世帯の状況

住宅手当受給者及び住宅手当受給世帯の状況等をお伺いする項目です。

1－1. 住宅手当受給者の年齢はどれに該当しますか。(1つに○)

- | | |
|----------|----------|
| 1. 20代以下 | 4. 50代 |
| 2. 30代 | 5. 60代以上 |
| 3. 40代 | |

1－2. 住宅手当を申請した時の受給者の世帯構成はどれに該当しますか。(1つに○)

- | |
|------------|
| 1. 単身世帯 |
| 2. 2人世帯 |
| 3. 3人以上の世帯 |

1－3. 初回相談日から申請日（申請書の提出日）までに、おおむねどのぐらいの日数を要しましたか。(1つに○)

- | | |
|----------|----------|
| 1. 即日 | 5. 1ヶ月以内 |
| 2. 3日以内 | 6. 2ヶ月以内 |
| 3. 1週間以内 | 7. 2ヶ月超 |
| 4. 2週間以内 | |

1－4. 申請時（又は申請後）の提出書類である離職関係証明書類は何を受け取りましたか。(1つに○)

- | | |
|----------|----------|
| 1. 離職票 | 4. 自己申立書 |
| 2. 離職証明書 | 5. その他 |
| 3. 通帳 | |

1－5. 申請時点における世帯の収入の種類はどれに該当しますか。(1つに○)

- | | |
|-------------|-----------------|
| 1. 就労収入 | 5. 公的施策による各種給付金 |
| 2. 親族からの仕送り | 6. 公的施策による各種貸付金 |
| 3. 各種年金 | 7. その他 |
| 4. 各種手当 | () |

○ 申請時の住宅の状況

申請時における住居の状況等についてお伺いする項目です。

2. 申請時における住宅の状況はどれに該当しますか。(1つに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 住宅を失っていた |
| 2. 離職し、収入が少なくなる等の理由により住宅を失うおそれがあった |

○ 確保した住宅の状況

住宅を失った者については確保した住宅、住宅を失うおそれのある者については住んでいる住宅の状況についてお伺いする項目です。

3-1. 住宅を失うおそれのある者が住んでいた住宅の家賃額（賃料のみ。管理費、共益費は除く。）は住宅手当の基準内ですか。

- | | | |
|---------------------------|---|----------------|
| 1. 基準額以内 | → | 1. 1万円未満 |
| 2. 基準額超過（賃料について自己負担あり） | | 2. 1万円以上～2万円未満 |
| (2.の場合は右の自己負担をした金額に○(1つ)) | | 3. 2万円以上～4万円未満 |
| | | 4. 4万円以上～6万円未満 |
| | | 5. 6万円以上 |

※2にて1と回答した方のみご回答下さい。

3-2. 住宅に入居するための初期費用の内訳をご記入下さい。

1. 敷金	家賃	月分
2. 礼金	家賃	月分
3. 保証金	家賃	月分
4. 仲介手数料	家賃	月分
5. 家賃保証料	家賃	月分
6. その他	家賃	月分

※2にて1と回答した方のみご回答下さい。

3-3. 住宅に入居するための初期費用についてどのように対応しましたか。(複数回答可)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 預貯金 | 4. 敷金・礼金を要しない物件 |
| 2. 親族等からの援助 | 5. その他 () |
| 3. 社会福祉協議会の総合支援資金 | |

○ 申請時の就労状況

申請時に住宅手当受給者の就労状況をお伺いする項目です。

4－1. 申請時に働いていましたか。(1 つに○)

- | | |
|----------|-------------|
| 1. 働いていた | 2. 働いていなかった |
|----------|-------------|

※ 4－1 で 1 と回答した方のみご回答下さい。

4－2. いつまで就労継続していましたか。(1 つに○)

- | |
|-------------------|
| 1. 住宅手当受給終了までに離職 |
| 2. 住宅手当受給終了後も就労継続 |

○ 支給決定に関する状況

住宅手当受給者の支給決定の状況についてお伺いする項目です。

5. 申請日から支給決定までにおおむねどのぐらいの日数を要しましたか。(1 つに○)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 即日 | 5. 1 ヶ月以内 |
| 2. 3 日以内 | 6. 2 ヶ月以内 |
| 3. 1 週間以内 | 7. 2 ヶ月超 |
| 4. 2 週間以内 | |

住宅手当受給中の状況

○ 就職活動について

住宅手当受給中の就職活動の状況についてお伺いする項目です。

6－1. 就職活動はどのように行っていましたか。(1つに○)

- | |
|--------------------|
| 1. 業種を問わず、幅広く探していた |
| 2. 業種を絞って探していた |

→ 2の場合、その業種をお書き下さい ()

6－2. 何を活用して就職活動を行っていましたか。(複数回答可)

- | | |
|---------------|------------|
| 1. ハローワーク | 5. 知人 |
| 2. 求人情報誌 | 6. インターネット |
| 3. 新聞の折り込みチラシ | 7. その他 () |
| 4. 民間人材紹介業者 | |

○ 受給中に新たに就職した場合の就労状況

3か月間の延長中も含めて、受給中に就職した場合の就労状況についてお伺いする項目です。
住宅手当受給者が就職した場合のみお答え下さい。

7－1. 住宅手当受給開始後、何月目に就職しましたか。(1つに○)

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 1. 1月目 | 4. 4月目 | 7. 7月目 |
| 2. 2月目 | 5. 5月目 | 8. 8月目 |
| 3. 3月目 | 6. 6月目 | 9. 9月目 |

7-2. 就労した業種はどれに該当しますか。各項目の詳細は受給者調査表の1-1をご覧ください。(数字の1つに○)

1. 農業, 林業	11. 不動産業, 物品賃貸業
2. 漁業	12. 学術研究, 専門・技術サービス業
3. 鉱業, 採石業, 砂利採取業	13. 宿泊業, 飲食サービス業
4. 建設業	14. 生活関連サービス業, 娯楽業
5. 製造業	15. 教育, 学習支援業
6. 電気・ガス・熱供給・水道業	16. 医療, 福祉
7. 情報通信業	17. 複合サービス事業
8. 運輸業, 郵便業	18. サービス業 (他に分類されないもの)
9. 卸売業, 小売業	19. 公務 (他に分類されるものを除く)
10. 金融業, 保険業	20. 分類不能の作業 (分類不能の産業)

7-3. 雇用形態はどれに該当しますか。各項目の詳細は受給者調査表の1-2をご覧ください。(1つに○)

1. 正社員	6. パートタイム労働者
2. 契約社員	7. アルバイト労働者
3. 嘱託社員	8. 日雇い労働者
4. 派遣労働者	9. 自営業者
5. 臨時的雇用者	10. その他 ()

7-4. 当初の契約上の雇用期間はどれに該当しますか。(1つに○)

1. 1月以内	4. 1年以内
2. 3月以内	5. 1年超
3. 6月以内	6. 期間の定めなし

7-5. 一月あたりの平均給与はおおむねどのぐらいでしたか。(1つに○)

1. 5万円以内	3. 20万円以内
2. 10万円以内	4. 20万円以上

7-6. その就労により住宅手当を中止しましたか。(1つに○)

1. 中止した	2. 中止しなかった
---------	------------

※7-6にて2と回答した方のみお答え下さい。

7-7. 更なる就職活動又は増収へ向けた取組を行いましたか。(1つに○)

1. 行った	<div style="display: inline-block; vertical-align: middle;"> <div style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">{</div> <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; padding-left: 10px;"> 1. 仕事が忙しいため 2. 仕事の状況を見る必要があるため 3. 今の収入で満足したため </div> </div>
2. 行わなかった (2.の場合は右の理由にも○(1つ))	

○ 住宅手当支給の中止

住宅手当の受給中に中止となった状況についてお伺いする項目です。住宅手当が中止となった場合のみご回答下さい。

8. 中止となった要因はどれに該当しますか。(1つに○)

1. 就職活動懈怠（誠実に就職活動を行
わなかった）
2. 常用就職による収入超過
3. 住宅の退居
4. 不正受給
5. 生活保護へ移行
6. その他（ ）

○ 住宅手当支給期間の延長

住宅手当の支給期間の延長について伺います。項目です。

9-1. 支給期間延長の対象になりましたか。(1つに○)

1. 対象になった
2. 対象とならなかった →
(2.の場合は右の理由にも○(1つ))
1. 6月経過前に中止となった
2. 収入が超過していた
3. 預貯金が超過していた
4. 就職活動懈怠(誠実に就職活動を行わなかった)
5. その他()

9-2. 延長後の支給額は延長前と比べて変わりましたか。(1つに○)

1. 変わらない
2. 変わった \longrightarrow $\left\{ \begin{array}{l} 1. \text{ 支給額の増加} \\ 2. \text{ 支給額の減少} \end{array} \right.$
(2.の場合は右にも○ (1つ))

ご協力ありがとうございました。